



退任あいさつ
門脇社公民館長
安藤集落支援員

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2 ラーヂ卓球9:30~ 社句会14:00~	3 給食サービス6班 9:00~ 老人クラブ13:30~	4 老人クラブ9:30~ 地区振興協議会 理事会19:00~ おもしろい会19:30~	5 べっ運営委員会 19:00~	6 社会部長会19:30~	7
8	9	10 四王寺支部 10:00~ 狂犬病予防注射14:05~ 地区振興協議会総会 19:00~	11 3B 老人クラブ総会 13:30~	12 老人クラブ総会 13:30~	13 自治連総会 13:30~(体文) スポ少卓球部 19:00~	14
15	16 ラーヂ卓球9:30~ 交通安全社分会総会 19:30~	17 選句会9:30~	18 老人クラブ9:30~ 健幸づくり教室 9:30~	19 福祉協力員総会 9:30~ 川柳会13:30~	20	21
22	23 地域安全推進協議会 三役会19:00~ 地域安全推進協議会 総会19:30~	24 3B 老人クラブ総会 13:30~	25 青年協運営委員会 19:00~	26 館長会 19:30~	27	28
29 昭和の日 社地区敬老会 11:00~ セントパレス倉吉	30 振替休日					

公民館主催事業にご参加下さい TEL.0858-28-2155 公民館主催事業

主催事業 健幸づくり教室

今年度の健幸づくり教室は2ヶ月に1回です。4月は、生活習慣予防とお口の健康についてです。健幸づくりも、食事を摂る口からもつながっています！たくさんのご参加をお待ちしております。健康で幸せな生活をしましょう。
☆期 日 4月18日(水)
☆時 間 9:30~
☆場 所 社公民館
☆共催 倉吉市保健センター・長寿社会課・うつぶき地域包括支援センター

平成30年度 公民館行事

- 社地区グラウンドゴルフ大会
☆ 5月13日(日)
- 社地区ソフトバレーボール大会
☆ 6月10日(日)
- やしろ五輪まつり
☆ 7月21日(土)
- 社地区ソフトボール大会
☆ 8/19・8/26(どちらか未定)
- 社地区大運動会
☆ 9月29日(日)
- 社地区文化祭
☆ 11月11日(日)

社地区福祉協力員総会 開催について

☆期 日 4月19日(木)
☆時 間 9:30~
☆場 所 社公民館 第1会議室

内容
①研修「高齢者の為の交通安全」
②総会「年間事業について」

※欠席の場合は、4月10日までに社公民館にお知らせ下さい。

万葉歌人 大伴家持に迫る!!

歴史講座

3月14日(水)に開催されました、社公民館主催の歴史講座に参加しました。初めに因幡万葉歴史館に10時半ごろに到着し、さっそく館内を約1時間かけて担当者で説明していただきました。皆さん熱心に耳を100%働かせ見聞させておられました。大伴家持は(718年~785年)758年に因幡国の国守に赴任し約4年間仕事をされました。759年の正月に万葉集最後の歌となる「新しき年の始の 初春の 今日降る雪の いや重け吉事」を読みました。万葉集4516首の内473首が家持の作品といわれています。また一つ勉強になりました。次に、宇部神社(648年創建)に参拝に行き、まず宮司さんから由来等の話を聞き、各人それぞれの願いが叶いますようお願いをしました。快晴のさわやかな天候にも恵まれて有意義な1日となりました。山上憶良が赴任していた社地区も木の伐採が進み人々もつ訪れる動きが欲しいと感じたのは私一人でしょうか?

記・鷲見弘(不入園)

ありがとうございました

- 金10万円 藤井 和則様(大谷)
- (故)父 弘通さん 八十歳
- 金一封 桑名慎太郎様(秋喜)
- (故)父 富雄さん 六十四歳
- 金5万円 前田 卓也様(福光)
- (故)姉 貴美恵さん 九十二歳

社公民館施設充実費として

社地区 グラウンドゴルフ 大会

☆期 日 5月13日(日)
☆時 間 (開会)8時30分～
☆場 所 法華寺畑遺跡公園

山の上の
オクラ君
No.13
作:かわもと ゆい
ヤカモチ君 現る



平成29年度春季全国火災予防運動に伴う林野火災訓練実施

3月4日(日)、大谷スポーツ広場と四王寺山に、13台の消防車と中部の常備消防署、4つの公設消防団総勢約90名が結集し林野火災訓練が実施されました。協力により、早期に火災を鎮火し、住民の命・財産を守ることが目的です。

水利不便地域で、2.2Km先の頂上まで多くの消防車を配置し連携を取りながら、的確な指揮命令の元、多くの想定外の事態にも冷静沉着で迅速に対応されました。

力強く頼もしい限りで、感謝・感謝の気持ちでいっぱいになり、目頭が熱くなりました。関係者の方々、本当にご苦労様でした。川口誠(大谷)

社句会 241

雪に裂け史跡の老樹一つ消ゆ
春愁や何時も心にふる里は
もの芽の開くかまへに朝の風
古雛や我が家の歴史問うてみる
杖曳いてでも行きたしや山笑ふ
すかんぼの赤き芽に会う野道かな
裏木戸の開いて閉ざして涅槃西風
冬季五輪異人も同志肩を抱き
棒立ちで日差しに耐える軒つらら
(四月の歳時記より:牧田賀寿恵選)

☆桜・桃・梨など百花咲き乱れ、春たけなわの季節となりました。一年を通して気温上昇の割合が大きく、晩春の感じがたまたまです。麦の穂が出て、燕は巣作りに忙しく、蛙が鳴き始めると、農家は苗代の準備、野菜の種蒔きに忙しくなります。次の句会は、4月2日(月)午後2時より社公民館で開催します。

稲畑廣太郎
吉田やす子
牧田賀寿恵
村本普喜子
秋藤 洋子
伊藤一七子
小椋 恭子
永見 松明
西尾 良子
早田 圭吾

社川柳会 381

「気合」

気合だと入れてはみたがベルト切れ
スタートで気合入れ過ぎころんだよ
気合入れ転ばぬように喜寿の坂
朝起きた時の気合はお昼まで
気合入れ腰の痛みを鍼にかえ
時にはね気合で不安包んでる
気合だけ若い気分で腰くだけ
老体に気合をいれて無視となる
筋肉に気合を詰めて峠越え
気合は十分体がついて来ぬ
妻だけには負けてはならん気合入れ
年寄りと言うな気合いはまだ入る
三世代東ねる気合ケセラセラ
クラス会化粧も服も気合入れ
気力ない人に気合を入れられる
口喧嘩嫁には何時も気合負け
朝一番気合を入れて八十の路
世界中が羽生の気合ギブアップ

一〇九三
吹 苑
すみこ
瑛 子
みよこ
理 子
哲 夫
登美子
雄 大
シゲヨ
正
すみれ
かずえ
緑
けいこ
春 優
佳代子
義ちゃん

☆次の課題は「くじくじ」「元氣」の二題です。4月15日(日)までに公民館へお届け下さい。
尚、4月19日(木)午後1時30分より川柳会を開きます。ご参加下さい。

門脇館長が退任されました。「音の箱」など多くの主催事業に精力的に取り組まれ、編集委員としても5年間活動されました。お疲れ様でした。(鈴木康人)

社の仲間と いきいき たのしむ みんなの広場



音の箱シリーズ第5弾!!

今年の「音の箱」シリーズは、木の響きを味わってもらうべく、マリンバ=山内菜央さん・ピアノ=山下耕奈子さんの2人による、春マリンバコンサートを開催しました。「早春賦」で始まった一部は曲の紹介を交えながら日本の四季の曲。二部は熊蜂の飛行など数々の名曲を音大生の若々しいピアノと息の合った技術と演奏に、来

春を呼ぶマリンバコンサート開催!

若者が集まり、様々なイベントを通して企画運営力を高め、いく活動を開始して早2年目。2月25日(日)社小学校と社公民館で今年度最後のイベントに取り組みました。認

今年の「音の箱」シリーズは、木の響きを味わってもらうべく、マリンバ=山内菜央さん・ピアノ=山下耕奈子さんの2人による、春マリンバコンサートを開催しました。「早春賦」で始まった一部は曲の紹介を交えながら日本の四季の曲。二部は熊蜂の飛行など数々の名曲を音大生の若々しいピアノと息の合った技術と演奏に、来場者は楽しい時間を過ごすことができました。

コンサート当日の3月11日が東北大地震から7年目にあたることから最後の曲「花は咲く」を演奏に合わせ皆さんで歌いあげ、会場は哀悼の響きで包まれました。アンコールを求め、全15曲を披露してくれた2人に暖かい拍手が贈られました。



ペー! やしろが主催し、動き始めた!

知度が徐々に上がり参加者が増え、今回は総勢45名でのニコススポーツキンボール・ドッチボールに挑戦しました。当日の感想を2つ紹介します。

「幅広い年齢層の参加でとても新鮮でした。年齢を問わず体を動かせるニコススポーツ大会は今年度も続けてください! 社小PTAとの連携も強化したいと感じています。親子会とクラブできたら...と考えています。」

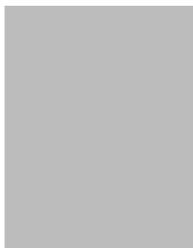
「勝」と「楽しむ」気持ち

ちが一体になったので1位を取れたんだと感じました。もし、できるのなら次はみんなそれぞれお花見の弁当を持ち寄りお花見がしたいです。そこで、鬼ごっこやかくれんぼなどをしてみんなで楽しみました。」

広がりつつながりが着実にできてきている手ごたえを感じています。いよいよ3年目。ペーやしろが活動を始めました。

退任の挨拶

社公民館館長を退任



門脇志伸さん

3年間という短期間でしたが、多くの皆さまと出会えて大変充実した日々でした。地区公民館は社会教育における地域の拠点であり、生涯教育の拠点です。学び、集い、つながりを求めてそれぞれが

れのステージを提供しています。住みよい社地区になるよう、皆様のエネルギーを結集し、ますます発展されることを祈念して御礼と退任の挨拶と致します。ありがとうございました。



安藤文江さん

父の生まれ育った土地で、集落支援員として過ごした2年8カ月。社の皆さんには大変お世話になり、楽しく仕事ができて、とても充実した気持ちで

す。本当にありがとうございました。これからは一人として地域づくりに励みます。どうぞよろしくお願致します。



ペンリレ
NO.322

「国庁の跡緑濃く」

秋藤 諒介(秋喜)

倉吉市では、倉吉市の緑を守り育てる条例に基づき、一定の基準に該当する樹木等を、保存樹、保存林として指定している。この社地区においても現在9箇所が指定されている。例えば、上神には樹齢800年と推定される古木がある。移住してきた一族がもととし、シイノキ林だった土地を開いた際、飢饉に備えて非常食とするために1本だ

け残したものであると伝えられている。幹回りは大人2人で手を繋いでも足りないうくらい太く、その梢の下に立つて仰ぎ見れば800年の歴史が降り注ぐようだ。指定された保存林としては定光寺の森(和田)、太子が丘の森(農高)がある。こうした保存林の樹木の中には樹木名が書かれた銘板がついていることが多い。同種の樹木はよく似ていて専門家でも区別がつか

ないことがあるが、アスナロは「ノキに明日(あす)なる」と言われることもあるくらい、その葉の形状は「ノキ」に似ている。銘板をもとに樹木の違いを比べてみるのも面白い。保存林・保存林には由来や植生の書かれた看板が立っている。ので、探して歩いてみてはどうだろうか。

次回は小谷将人さん(馬場町)です。